



駅伝走者に熱いエール！



2/20(火)、鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会の第4日目は、国分と鹿屋間を走り抜けるコースでした。地域の方々とともに、全校生徒で本校前のコースを激走する選手たちに熱いエールを送りました。地元の曾於チーム、肝属チームそして全てのチームの選手たちの一生懸命に走る姿に感動をもらいました。



先輩から熱いエール！



2/26(月)に本校体育館で、本校を昭和56年に卒業され、現在大妻女子大学教授の樺山俊郎先生の講演を行いました。「志高く～自分なりの言葉を紡ぐ～」の演題で、ご専門の国語を交えながら、「これからの時代をどう生きていけば良いのか」先輩から熱いエールをもらいました。



祝 3年生卒業！



3/1(金)に76回卒業式が行われ、86人の卒業生が志布志高校を巣立っていきましました。卒業生たちが高校生活を俳句にしました。その一部を紹介します。

笑い声響く廊下と春の風
何者か自分を探した青い日々
桃色に染まる友の瞳春近し
春の日の肌寒い朝二度寝かな
文化祭ライトの下で墨散らす
試合後の悔しさ残る夏の空
勉強に部活に行事汗たたり
チャリ漕いで夏風香る帰り道
教室でサイダーこぼし反省文
炎天下仲間へ届けと声枯らす
何気ない友との日常宝物
鏡見るニキビの数にとらめっこ
面映ゆく母に送るカーネーション
勉強でなにもできないクリスマス
除夜の鐘同時に起こる緊張感
元日に受験合格祈願かな
勇敢に羽ばたいていく卒業生
巣立ちの日我らを運ぶ春一番
青春と思う暇もなくもう卒業
春惜しむ君への別れ言えずして

